

## 活動実績 及び 近況報告

### < 令和7年度 > ～ Purple Lightning ～

#### ☆ U18 <<公式戦>> 3勝0敗 [ 9月29日時点 ]

|     |            |    |      |        |
|-----|------------|----|------|--------|
| 第3戦 | 保谷高校 ○ 99  | vs | 66 ● | 足立西高校  |
| 第2戦 | 保谷高校 ○ 116 | vs | 70 ● | 目黒学院高校 |
| 第1戦 | 保谷高校 ○ 86  | vs | 68 ● | 鷺宮高校   |

【第1戦 vs 鷺宮】新チーム初の公式戦。ベンチに入れなかった選手も含めて、27人で戦う保谷高校。夏の合宿や練習、練習試合などの成果を試す公式戦となった。序盤、自分たちのペースにならず、イージーなミスがでたり、シュートがなかなか決まらなかったり、メンバーを変えながら前半は展開していった。終始ゲームは保谷ペースで進んでいったが、なかなか満足のいくプレーができなかった。後半は、足をとにかく動かし、DFと速攻で点数を重ねた。15人の選手が出場して、約20点差をつけて完勝することができた。まずは、勝利をつかんだことで、自分たちの自信となった。

【第2戦 vs 足立西 / 第3戦 vs 目黒学院】ベンチ入りした18人全員出場し、勝利を掴んだ2戦。awayの中でも保護者の方の応援もあり、選手は自分たちのやってきたDFで相手を苦しめて、ターンオーバーを多くとることができた。課題であった「点をとる」においても100点ゲームができた2戦であった。フリースローの確率をあげて、3Pをとにかく自信をもって打つ。そのためには、自信をもって打てるだけの練習を重ねる。1戦1戦成長を感じられている選手もいる。全員が笑顔でバスケットボールを楽しめたことが一番だった。特に1年生の活躍が光った。



## ☆ 武蔵野カップ2025 <カップ戦> [ 8月30日 / 8月31日 ]

保谷高校 ● vs ○ 大成高校  
保谷高校 △ vs △ 武蔵野北高校  
保谷高校 △ vs △ 小金井北高校  
保谷高校 ○ vs ● 明治大学附属明治高等学校  
保谷高校 ○ vs ● 多摩科学技術高校  
保谷高校 ● vs ○ 法政大学高校

27人全員が出場するカップ戦。とにかく、それぞれが課題としていることに向き合う大会となった。引き分けで終わるゲームや1点差ゲームで勝利したゲームなどしびれる展開もあったが、チームの集中力が続かなかったり、疲れが出たりしてうまくいかない時間帯もあった。  
最終的には、たくさん出場している学校の中で4位という結果に終わったが、選手誰一人満足をしていないという表情だった。まだまだやれるという気持ちを強く持って、次の大会に挑む。

- < 令和6年度 > [インターハイ予選] 第3回戦進出  
[関東大会予選・インターハイ予選] 第3回戦進出
- < 令和5年度 > [新人大会] 第3回戦進出
- < 令和4年度 > [関東大会予選] 第4回戦途中棄権
- < 令和3年度 > [インターハイ予選] 第4回戦 ベスト64

